

第3回 山鳥坂ダム水源地域ビジョン検討会 議事概要

令和8年2月3日(火)

13:00～15:00

大洲市役所

■ 議事概要

事務局から、前回の振り返りを行い、ディスカッションを行った。テーマは「肱川・河辺エリアの地域活性化のイメージについて」および「工事中に可能な取り組みについて」の2つであり、委員より出た意見は次のとおり。

- 広範なエリアを一度に扱っての議論は難しく、エリアを区切って、各場所のテーマや活用の方策を考えて行った方が良いように感じる。山鳥坂ダムは鹿野川ダムのように、湖面を国道がぐるっと囲むダムではないので、景色の見せ方は工夫が必要である。
- 山鳥坂ダムは、思ったよりも人が集えるような平場が散らばっている印象ではあるが、その中で山桜の景色を楽しんだり、子どもたちが水辺で遊べるような場所があると良いと思う。
- 旧岩谷小の跡地など、水辺にアクセス出来る箇所から、カヌーやサップを下ろして体験ができるような整備が出来ると有り難い。
- ダムの本体工事が進むにつれて見所が変わってくるほか、その時にしか見られない、立ち入れないような視点場も人気となる。また植樹などはダムや道路が完成してからではなく、この段階から少しずつ始めることが出来ると望ましい。
- 限られた制約条件の中でも、車や自転車、徒歩それぞれの移動手段での動線計画などが検討出来ると良い。また各年度での目玉が整理できるとツアーなどのイメージも湧きやすいように感じた。